

JIIA市場統計 2017年 – 2019年 (第10版)

**2020年4月
一般社団法人
日本インダストリアルイメージング協会
統計分科会**

■ はじめに	3
◆ JIIA市場統計2017-2019年版（第10版）発行について	4
◆ 統計データの保有と維持について（データの機密保持）	5
1. エリアカメラについて	
① エリアカメラ 地域別 出荷台数/売上額	8, 9
② エリアカメラ インターフェース別 出荷台数/売上額	10,11
2. フレームグラバーボードについて	
① フレームグラバーボード 地域別 出荷台数/売上額	13,14



はじめに

JIIA独自統計の活動にご賛同を頂き、自社の出荷・売上実績のデータ提出にご協力くださった企業様および担当者様に感謝いたしますと共にお礼を申し上げます。

この活動は皆様の理解と善意に支えられてこそ継続できるものです。今後ともご協力の程よろしくお願い致します。

JIIA市場統計資料の発行は今回は対象期間を、2017年1月から2019年6月までの2.5年間とし、第10版となります。本統計は対象とする製品区分における集計結果を、それぞれ半年単位でグラフ化して表示しています。

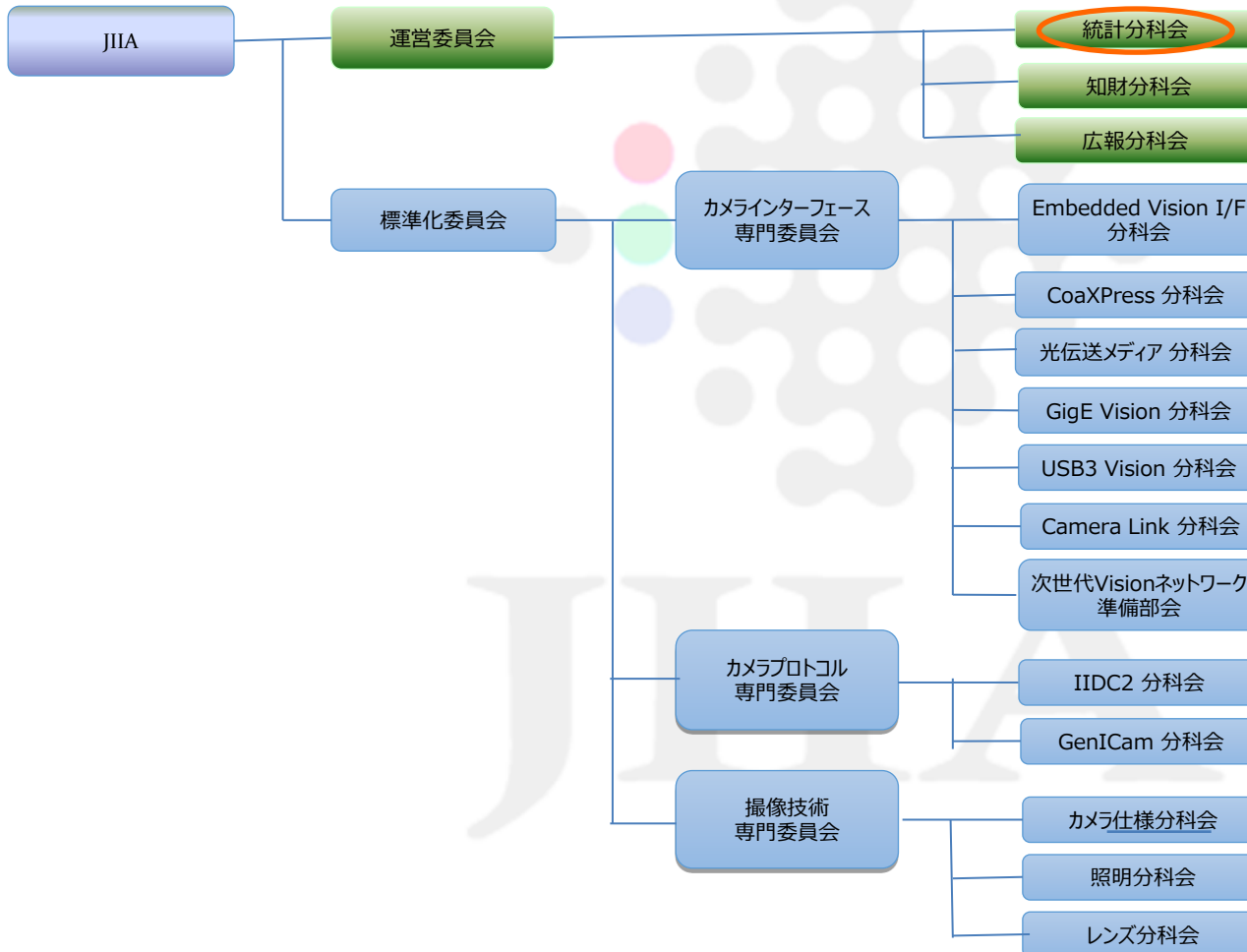
2014年度までは、ラインカメラ、照明、レンズ、画像処理ソフトウェア、画像処理機器、ケーブルの各メーカー様にもデータ提供をお願いしていましたが、これらの製品につきましては、近年データ提供数が少なく、統計として公開できる程の集計には至らないので、前回よりエリアカメラとフレームグラバードのみといたしました。

また、今回よりエリアカメラは地域別、インターフェース別の台数、売上額の分類だけといたしました。

2020年4月
JIIA統計分科会

■ JIIA市場統計2017-2019年版（第10版）発行について

JIIAでは、技術標準化分科会による活動の他、日本国内のマシンビジョン市場の規模や傾向、そして近未来予測などを皆様にお伝えすることも重要な活動ととらえ、JIIA設立当初から統計分科会を発足させ活動を行っています。



JIIAでは、カメラ、照明、レンズ、フレームグラバー、画像処理機器、ソフトウェア、ケーブルなどを開発・製造するメーカー様の多くが会員になっており、各専門分野からみたアドバイスを基に、これら製品カテゴリおよびキーワード分類による詳細な統計資料の作成を目指しています。

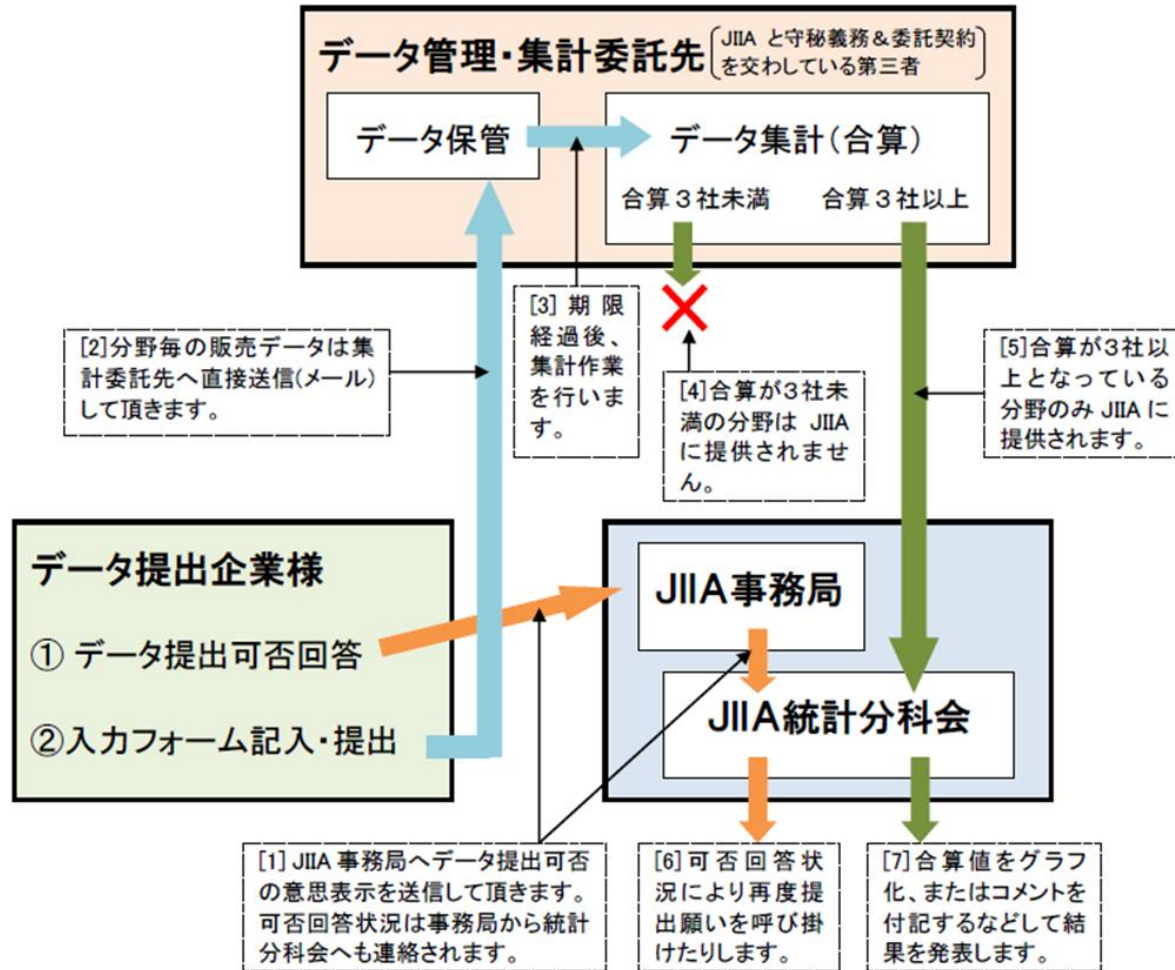
各企業様から提供いただいている実績データは半年単位（1月～6月の合計、および7月～12月の合計）にまとめていただいております。この版では2017年1月から2019年6月までの2.5年間分をグラフ化して掲載しています。

※売上額の単位はカメラ、ボードとも全て百万円です。

■統計データの保有と維持について（データの機密保持）

統計データの精度を高めるために、JIIA会員様をはじめ、できるだけ多くの企業の方々に統計分科会の活動と主旨をご理解いただき、データ提供にご協力いただくようお願いをしております。提供いただく貴重なデータは、JIIAが秘密保持契約および業務委託契約を取り交わした第三者（データ管理会社）にて、その保有と維持をお願いしています。JIIAが、このデータ管理会社より取得するデータは、提供いただいた企業様の合算値（各カテゴリおよびキーワードごとの合算値）のみです。従って連動するカテゴリの合算値に差異が生じているものもあります。さらに、或る製品分野でのデータ提供が3社未満だった場合はデータ管理会社から開示されないなどの条件をつけています。また、データを提供いただく企業様に対しては、予めJIIAより守秘義務誓約書を提出しており、データは守秘事項としています。

データ提供から統計結果公開までの流れを図式化すると下図のようになります。



※データ管理・集計委託会社はJIIA会員ではありません。

※また委託先での集計作業にJIIA会員が関わることもありません。JIIAは合算データのみを取得しています。

※現在の委託先は、カタログ制作やホームページ等のデザイン・制作を主たる事業としている会社で、マシンビジョン業界とは関係がありません。